

別添

子どもを対象とする略取誘拐事案の発生状況の概要

警察庁に報告のあった平成15年1月1日から同年10月15日の間に発生した15歳以下の子どもを対象とする略取誘拐事案（未遂事案及び略取誘拐事件の可能性のある所在不明事案を含む。）の概要をまとめたものである。

1 発生、保護及び検挙の状況

(1) 略取誘拐事案の発生、保護及び検挙（略取誘拐事案126件を分析）

	発生件数	保護件数	保護率(%)	検挙件数	検挙率(%)
略取誘拐事案 (略取誘拐事件)	126 (116)	125 (116)	99.2 (100)	- (76)	- (65.5)

(2) 既遂・未遂の別及び要因（略取誘拐事件116件を分析）

既遂	未遂	合計
87	29	116

既遂要因	暴行 脅迫による	5	87
	いきなり引きずりこまれる	38	
	だまされるなど自分からついて行く	44	
未遂要因	通行人等の目撃者がいた	13	29
	抵抗して逃げた	16	

(3) 発生から保護までの時間及び距離（既遂事件87件を分析）

1時間未満	3時間未満	6時間未満	12時間未満	24時間未満	2日未満	2日以上	合計
40	16	12	2	6	1	10	87

500m未満	1km未満	5km未満	10km未満	10km以上	合計
40	11	17	5	14	87

2 発生の状況（略取誘拐事案126件を分析）

(1) 時間帯別

	0~	6~	9~	12~	15~	18~	21~	合計
未就学が被害に遭った事案	1	1	7	8	3	3	1	24
小・中学生が被害に遭った事案	3	11	5	14	54	9	3	99
その他高校生などが被害に遭った事案	0	0	0	0	1	1	1	3
計	4	12	12	22	58	13	5	126

複数人被害事案で、未就学と小学生が含まれる事案及び中学生とアルバイトが含まれる事案は、「小・中学生が被害に遭った事案」に計上した。

(2) 発生場所

学校内	学校付近道路上	その他道路上	都市公園	スーパー等	駐車場
3	4	68	10	10	8
自宅	被疑者宅	その他	不明	合計	
19	1	2	1	126	

「その他」は、河川敷、雑居ビルである。

「学校内」には、保育園内を含む。

(3) 被害者の人数

単独	2人	3人	4人以上	合計
117	6	2	1	126

(4) 同行者の有無

有	無	合計
39	87	126

(5) 目撃者の有無

有	無	合計
48	78	126

3 事案の届出の状況（略取誘拐事案126件を分析）

(1) 発生から届出までに要した時間

1時間未満	3時間未満	6時間未満	12時間未満	24時間未満	2日未満	2日以上	合計
59	26	15	9	6	5	6	126

(2) 届出方法

110番通報	署への届出	交番への届出	合計
47	64	15	126

(3) 届出者と被害者との関係

本人	親	親以外の親族	教師	同行者	目撃者	その他	合計
4	80	5	17	1	4	15	126

(4) 保護者が事案を認知した経緯

本人からの話	居なくなったことから	自ら目撃した	同行者からの話	目撃者等からの話	警察からの連絡	学校からの連絡	その他	合計
54	15	11	9	9	16	5	7	126

4 被害者の状況（複数人被害事案の被害者全てを含め139人を分析）

(1) 年齢別及び性別

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	合計
男	1	0	4	3	4	1	3	1	6	1	2	2	1	0	0	3	32
女	3	1	3	2	2	1	6	11	16	11	7	16	8	3	10	7	107
計	4	1	7	5	6	2	9	12	22	12	9	18	9	3	10	10	139

(2) 就学別

未就学	小学生	中学生	高校生	専門学生	アルバイト	合計
26(11)	90(4)	19(0)	2(0)	1(0)	1(0)	139(15)

()は、元配偶者による実子に対する事案の被害者数

(3) 被害に遭った時の行動

	登校中	下校中	帰宅途中	遊戯中	在宅中	その他	合計
就学児	13(1)	34(2)	22(0)	29(1)	4(1)	10(0)	112(4)
その他	0(0)	0(0)	1(0)	7(0)	7(5)	12(5)	27(11)
計	13(1)	34(2)	23(0)	36(1)	11(6)	22(5)	139(15)

()は、元配偶者による実子に対する事案の被害者数

(4) 自宅から発生場所までの距離

	自宅	100m未満	300m未満	500m未満	1km未満	3km未満	3km以上	不明	合計
就学児	2(1)	35(1)	20(0)	7(0)	25(1)	11(0)	11(1)	1(0)	112(4)
その他	9(6)	2(1)	1(0)	1(0)	1(0)	5(2)	8(2)	0(0)	27(11)
計	11(7)	37(2)	21(0)	8(0)	26(1)	16(2)	19(3)	1(0)	139(15)

()は、元配偶者による実子に対する事案の被害者数

(5) 学校から発生場所までの距離（就学児のみ 112 人を分析）

100m未満	300m未満	500m未満	1km未満	3km未満	3km以上	不明	合計
15	11	18	31	26	10	1	112

(6) 発生場所の通学路上の有無（就学児のみ 112 人を分析）

通学路上	通学路上以外	不明	合計
57	54	1	112

5 被疑者の状況（同一余罪事件の被疑者は重複計上せず、69 人を分析）

3 件の共犯事件の被疑者については、全て元配偶者による実子に対する略取誘拐事件であったことから、主犯格のみを被疑者として分析した。また、(3) 犯行の手段以下の項目についても、同一余罪事件の被疑者については犯行の手段等が同一であったので、被疑者数で分析した。

(1) 年齢別及び性別

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
男	5	26	16	8	7	2	64
女	0	1	2	2	0	0	5
計	5	27	18	10	7	2	69

(2) 学校・職業別

中学生	高校生	大学生	有職	無職	不明	合計
2	1	1	35	25	5	69

(3) 犯行の手段

暴行・脅迫	いきなり引きずり込む	甘言・詐言を用いて	合計
4	27	38	69

(4) 犯行の動機

営利	わいせつ	好意	その他	合計
1(0)	41(0)	22(12)	5(0)	69(12)

() は、元配偶者による実子に対する事案の被疑者数

(5) 被害者との顔見知りの有無

有	無	合計
25(12)	44(0)	69(12)

() は、元配偶者による実子に対する事案の被疑者数

(6) 凶器の使用状況

ナイフ	はさみ	車両	無	合計
1	1	1	66	69

(7) 車両の使用状況

自動車	自二車	自転車	無	合計
28	2	14	25	69